

---

# 2019 業務案内

---



撮影場所：錦江町

Kagoshima  
Construction  
Technology  
Center

### ごあいさつ

公益財団法人鹿児島県建設技術センター  
理事長 立元 聡

鹿児島県建設技術センターは、県及び県内市町村の建設行政に関する円滑かつ能率的な運営を支援するため、昭和50年7月に県の出捐により設立され、公共工事の積算や施工管理、建設に関する技術研修や広報活動、大規模災害時における人的・技術的支援など社会資本の整備及び維持管理、それらを担う人材育成等の様々な建設行政に係る支援を実施してまいりました。

その後、平成24年4月には、当センター事業の公益性が認められ、「公益財団法人」へ移行したところです。

公共工事につきましては、人口減少・少子高齢化による担い手不足、近年の激甚化する災害、今後更に加速するインフラの老朽化など、多くの課題を抱えていますが、このような状況を背景に、当センターでは、

- ① 工事費積算業務や工事の施工管理など「公共工事の発注関係事務支援事業」
- ② 施設台帳の電子化や橋梁点検の地域一括発注など「公共土木施設の管理者支援事業」
- ③ 県・市町村職員等の研修会や公共事業の広報など「社会資本の整備を担う人材育成等支援事業」
- ④ 地域づくり活動や新技術・新工法の研究への支援を行う「建設行政に係わる研究・地域活動支援事業」

の4事業を中心に、県や市町村の建設行政に関する支援機関として、更なる業務の充実に努めているところです。

また、平成30年度から無人航空機(ドローン)を新たに導入し、地域振興局等からの要請に応じて、ドローン操縦に関する資格認定を受けた職員を工事現場、災害現場等に派遣するなどの空撮支援を開始したところです。

今後とも職員一同、技術力を高め、社会情勢の変化に的確に対応できる組織として充実を図ってまいりますので、皆様方の御協力と御支援をよろしくお願いいたします。

建設技術センターの

# 4つの事業



## 1 公共工事の発注関係事務支援事業

積算事業	5
施工体制点検等事業	5
施工管理事業	7
電子化普及事業	8
材料試験事業	8

## 2 公共土木施設の管理者支援事業

公共土木施設台帳整備事業	9
公共土木施設長寿命化支援事業	11
災害等緊急時支援事業	12

## 3 社会資本の整備を担う人材育成等支援事業

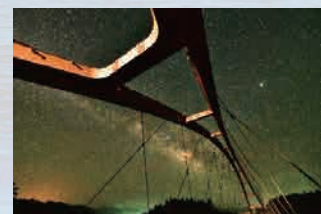
研修事業	13
広報事業	14
図書出版等情報提供事業	16
土木資料室整備事業	17

## 4 建設行政に係る研究・地域活動支援事業

地域づくり助成事業	18
-----------	----

<表紙の紹介>  
第7回かごしまの土木デザインフォトコンテスト  
最優秀賞：遙かなる銀河（撮影場所：錦江町）

『かごしまの土木デザインフォトコンテスト』は、当センターの広報事業の一環として、平成24年度から実施しています。  
このコンテストは、「安心・安全な暮らし」や「豊かで快適な生活」を支えている県内の土木施設と自然豊かな風景と一緒に撮影してもらい、『かごしまの土木デザイン』としての魅力を引き出してもらうことを目的に「一般部門」と「高校生以下部門」で募集しています。



第7回かごしまの土木デザインフォトコンテスト  
入選：完走を目指して（撮影場所：鹿児島市与次郎天保山シーサイドブリッジ）

目的

すべての鹿児島県民が生涯を通じて安心して暮らすことができ、自らの人生やふるさとに夢と誇りを持てる、優しく温もりのある地域社会を目指し、社会資本の整備及び維持管理並びにそれらを担う人材の育成等の様々な建設行政に係る支援を行うことなどにより、快適で活力ある生活空間の形成を担う社会資本の品質の確保を図り、もって、広く県民の福祉の増進に寄与することを目的とする。

概要

名称：公益財団法人鹿児島県建設技術センター  
 基本財産：鹿児島県出捐 3,000千円  
 設立年月日：平成24年4月1日  
 所在地：総務部・建設技術部  
 財団法人鹿児島県建設技術センターを  
 名称変更し移行設立  
 〒890-0073 鹿児島市宇宿二丁目9番3号  
 建設技術部企画研究課試験研究係  
 〒890-0015 鹿児島市東開町1番地

評議員

(平成31年4月1日現在)

- 大柳 俊一 (県町村会事務局長)
- 野仲 典理 (鹿児島県土木部次長)
- 藤田 護 (県建設業協会会長)
- 萩元 美恵野 (公認会計士)
- 平田 登基男 (鹿児島工業高等専門学校名誉教授)
- 安永 幸信 (県測量設計業協会会長)
- 山下 博美 (㈱鹿児島頭脳センター専務取締役)

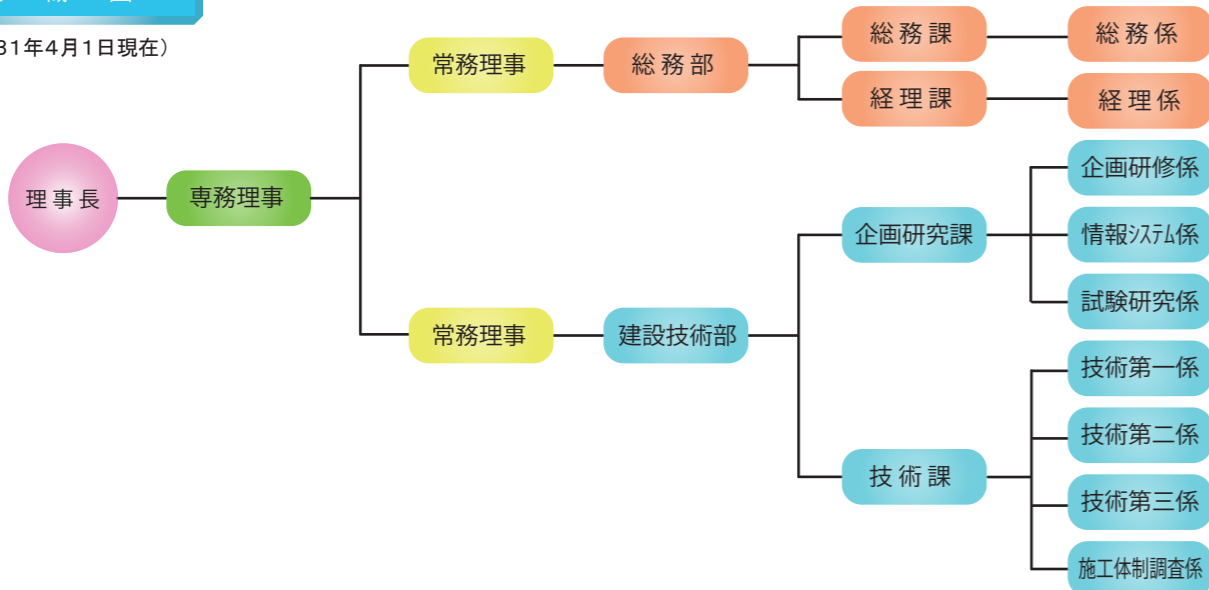
役員等

(平成31年4月1日現在)

- 理事長 立元 聡 (鹿児島工業高等専門学校教授)
- 専務理事 下堂 蘭 稔
- 常務理事 木下 利春
- 常務理事 塚田 浩之
- 理事 井上 恒治 (県造園建設業協会)
- 理事 宇都 忠良 (県地質調査業協会)
- 理事 北村 良介 (鹿児島大学名誉教授)
- 理事 篠原 誠 (県建設コンサルタンツ協会)
- 理事 堤 隆 (鹿児島工業高等専門学校教授)
- 理事 竹中 秀行 (西日本建設業保証(株)鹿児島支店長)
- 理事 村岡 公範 (県技術士会)
- 理事 湯田 広志 (県町村会)
- 監事 上山 寛 (南九州税理士会鹿児島支部)
- 監事 重田 和男
- 参与 徳留 忠昭 (県土木部監理課技術管理室長)

組織図

(平成31年4月1日現在)



役・職員数

(平成31年4月1日現在)

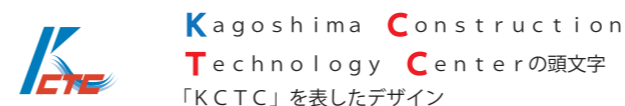
区分	職員		非常勤等	計	
	事務	技術			
役員	理事長	1		1	
	専務理事	1		1	
	常務理事	1	1	2	
総務部	部長(兼1)			(兼1)	
	課長	2		2	
	主幹	1		1	
	総務・経理課	2	3	5	
建設技術部	部長		(兼1)	(兼1)	
	課長		2	2	
	技術補佐		1	1	
	技術主幹		6	6	
	係長				
	技術課		10	11	21
	企画研究課		7	8	15
計	4役員・2部・4課	7	28	22	57

有資格者

(平成31年4月1日現在)

資格種別	人数	備考
技術士(建設部門)	3	
技術士補(建設部門)	9	一次試験合格者等含む
1級土木施工管理技士	30	
1級造園施工管理技士	5	
1級管工事施工管理技士	3	
公共工事事業確保技術者(II種)	2	
道路橋点検士	1	
コンクリート診断士	5	
コンクリート技士	9	
測量士	7	
CALS/EC エキスパート	1	
CALS/EC インストラクター	2	
地質調査技士	1	
水産工学技士(水産土木部門)	1	

センターロゴ



- ・鹿児島県の豊かな自然(青)
- ・「カミナギる・かごしま」の構築への情熱(赤)をイメージして、未来をめざす当センターの姿を表現しています。

あゆみ

- 昭和50年7月 鹿児島県の出捐金300万円により、財団法人鹿児島県建設技術センター設立
- 昭和50年8月 鹿児島県住宅供給公社ビルに事務所開設 全国府県建設技術センター等連絡協議会へ入会
- 昭和51年1月 事務所移転(住吉町)
- 昭和59年4月 試験研究課設置 建設工事材料試験業務を受託
- 平成4年4月 技術第三課新設
- 平成4年10月 施工管理業務受託開始
- 平成5年3月 事務所を現在地(宇宿)へ移転
- 平成5年8月 豪雨災害の発生(鹿児島8・6水害等) 災害復旧応援に職員を派遣
- 平成5年10月 他県建設技術センター等から災害復旧応援職員来鹿
- 平成7年5月 建設技術センター設立20周年記念
- 平成8年6月 阪神・淡路大震災災害復旧応援(兵庫県建設技術センターへ職員4名を3ヶ月間派遣)
- 平成12年4月 技術第一課に技術情報係を設置
- 平成15年4月 新たに検査研究部を設置し、技術検査課(新設)と試験研究課に再編 技術部を技術第一課と技術第二課に再編
- 平成16年12月 新潟県中越地震災害復旧応援(財)新潟県建設技術センターに職員1名を4ヶ月派遣
- 平成17年4月 鹿児島県道路公社、鹿児島県土地開発公社及び(財)鹿児島県建設技術センターの総務管理部門を統合し、総務部を総務課と経理課(新設)に再編、また、センターの技術部門と検査研究部を統合し建設技術部を設置し、技術課(新設)と検査研究課(新設)に再編
- 平成17年11月 建設技術センター設立30周年記念
- 平成18年4月 検査研究課を企画研究課に名称変更
- 平成22年4月 企画研究課の企画情報係を企画研修係と情報システム係に再編
- 平成23年8月 東日本大震災災害復旧応援(財)ふくしま市町村建設支援機構に職員2名を各2ヶ月(計4ヶ月間)派遣
- 平成23年9月 新潟・福島豪雨災害復旧応援(財)新潟県建設技術センターに職員1名を2ヶ月半派遣
- 平成24年4月 公益財団法人鹿児島県建設技術センターへ名称変更し移行設立
- 平成24年4月 東日本大震災災害復旧応援(財)岩手県土木技術振興協会に職員5名を各3ヶ月(計15ヶ月間)派遣
- 平成28年6月 東日本大震災災害復旧応援(一財)ふくしま市町村支援機構に職員3名を各3ヶ月(計9ヶ月間)派遣
- 平成29年4月 東日本大震災災害復旧応援(一財)ふくしま市町村支援機構に職員1名を3ヶ月派遣
- 平成30年4月 建設技術部の班制を係制へ移行

県や市町村を対象に、「県土木積算システム」を使用し、公共工事発注用設計書の作成を支援しています。また、「県土木積算システム」の歩掛データ等の改定業務についても、公正中立な立場で支援しています。

▶ 積算業務



[道路] 泊野道路 (北薩地域振興局)  
北薩横断道路



[トンネル] 奥之宇都線宇都トンネル (始良市)  
NATM・機械掘削工法



[橋梁] しらさぎ橋 (霧島市)  
PC 5 径間連続ラーメン箱桁橋



[集水井] 深港川 (大隅地域振興局)  
集水井 (φ3500 H=46.0m)



[砂防] 瀬戸川 (始良・伊佐地域振興局)  
透過型堰堤



[鴨池公園] かごしま国体会場施設  
(鹿児島地域振興局) 庭球場

適正な元請・下請体制の下に、公共工事の品質を確保し目的物の整備が的確に行われるように、県が定める「施工体制点検要領」に基づき、施工段階において工事現場における施工体制の把握・調査を行う施工体制点検調査や、低価格入札案件において工事が適正であるかを監視する施工重点監視等について、公正中立な立場で支援しています。

▶ 施工体制点検業務



下請負契約・主任技術者専任等の確認



掲示物 (建設業の許可票等) の確認



施工状況等の確認

▶ 施工重点監視業務 (監視状況)



切羽



覆工



モニターによる監視

▶ 施工重点監視業務 (実績)



① 南薩縦貫道 (知覧トンネル)  
L = 1 1 3 5 m  
(H25 ~ H27)



② 北薩横断道路 (北薩トンネル)  
L = 4 8 5 0 m  
(H21 ~ H26)



⑤ 名瀬瀬戸内線 (宮古崎トンネル)  
L = 2 3 1 6 m  
(H29 ~ 施工中)



③ 国道 269 号 (伊座敷トンネル)  
L = 2 1 5 1 m  
(H26 ~ H29)



④ 国道 5 8 号 (網野子トンネル)  
L = 4 2 4 3 m  
(H22 ~ H25)

県や市町村の公共工事における品質確保を目的に、大規模で複数年にわたり継続する工事、積算（変更を含む）から施工管理まで一括して行う工事、経験の浅い行政職員に対する OJT（職場内訓練）を兼ねた教育的な支援が必要な工事について、施工管理業務（施工計画書と設計図書との照合、工事施工状況の確認、完成検査への立会等）を、公正中立な立場で支援しています。

▶ 施工管理業務



③ 広瀬道路（広瀬大橋）



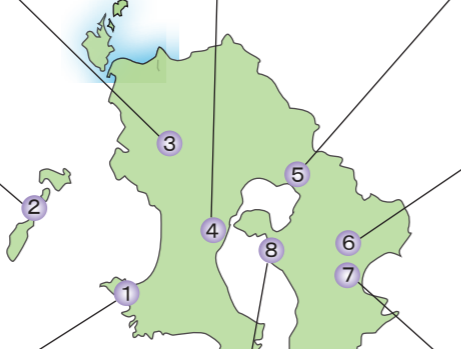
④ 指宿有料道路（Ⅲ期）



⑤ 新町線2（〔仮称〕新町跨線橋）



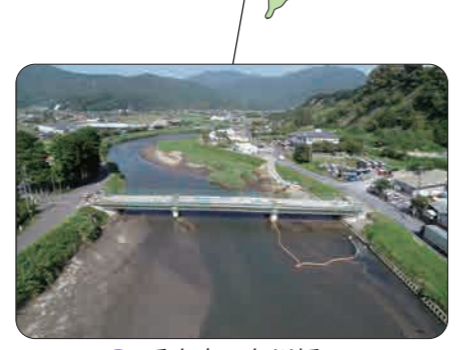
② 鹿島上飯線（蘭牟田瀬戸架橋）



⑥ 末吉道路（平松城橋）



① 笠沙トンネル



⑧ 垂水市（中州橋）



⑦ 志布志道路

▶ 技術支援業務（積算・施工管理等支援）

当センターでは、橋梁建設や災害等の経験が少ない市町村に対して、OJT（職場内訓練）を兼ねた技術支援を行っています。また、積算時や工事施工の各段階で、疑問点への回答や助言等を行い、事業が円滑に進むよう支援しています。



施工管理支援状況（市町村への支援）



県では、公共事業の一層の効率化を図るため、CALS/EC の導入と普及に取り組んでおり、当センターにおいても、市町村の電子納品導入時の支援や、「鹿児島県電子納品ガイドライン及び手引き」の改訂補助業務を行い、公共事業の電子化の普及を支援しています。



電子入札システム導入プレッソ状況（市町村）

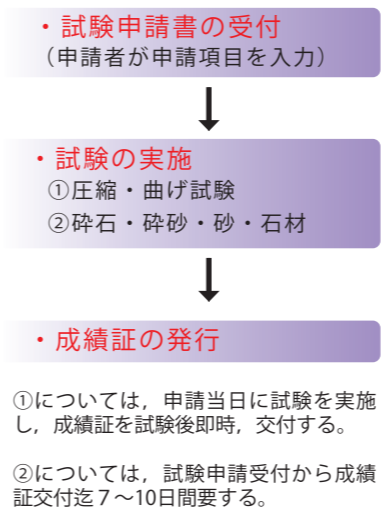


電子納品導入説明会状況（市町村）

建設工事材料試験業務は、昭和31年度から、社会資本整備に係わる建設資材の品質確保を図るため県が直営で実施してきましたが、昭和59年度から技術センターが受託しています。当センターの圧縮試験機は、JCSS（計量法校正事業者登録制度）登録機関による校正を受けており、国際的にも信頼性が高く、JIS規格に合わせて載荷速度が設定できる全自動デジタル型であるので信頼性の高い試験結果を提供できます。また、平成29年12月から試験成績証発行の効率化、迅速化を図るため、「建設材料試験電子受付システム」を導入しています。

▶ 材料試験受託内容

● 試験業務のフロー



● 試験の種類と参考規格

試験項目	参考規格
1) 密度・吸水率試験	JIS A 1109 & 1110
2) 単位容積質量試験	JIS A 1104
3) ふるい分け試験	JIS A 1102
4) 微粒分量試験	JIS A 1103
5) すりへり試験	JIS A 1121
6) 海砂の塩化物イオン試験	コンクリート標準示方書 (JIS A 5308)
7) コンクリート圧縮強度試験	JIS A 1108
8) コンクリート曲げ強度試験	JIS A 1106
9) コアの切断・キャッピング	JIS A 1107, JIS A 1132
10) 試験成績証再交付	

▶ 建設工事材料試験実地研修

県及び市町村職員を対象に、毎年、10月後半に実地研修を開催



アスファルト配合設計課程



土質とCBR課程

「アスファルト配合設計課程」と「土質とCBR課程」を隔年で実施。令和元年度は、「アスファルト配合設計課程」を実施予定。

▶ 材料試験状況



圧縮・曲げ強度試験



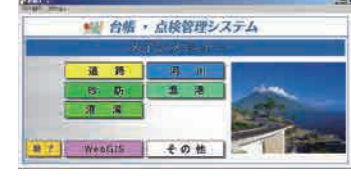
自動圧縮試験機 JCSS校正証明書

県や市町村を対象に、公共土木施設の効率的・効果的な維持管理や地域住民等からの問い合わせに迅速かつ的確に対応するための統合的なデータベースの整備・運用を目指し、公共土木施設台帳等の電子化を支援しています。

▶ 台帳システム

公共土木施設を管理するうえで必要な施設の情報や写真、図面、発注履歴、補修履歴などを一元管理するシステムです。

● メインメニュー



- ✓ 詳細情報の閲覧とは別に、簡易情報の閲覧にも対応
- ✓ 豊富な検索項目と複数項目による検索
- ✓ 各施設を路線ごとのツリー構成等で分類し、わかりやすく表示
- ✓ 台帳検索結果を印刷し調査等への活用
- ✓ 写真や図面の拡大表示機能により細部の確認が可能
- ✓ 施設CADデータなど、他の図面に2次利用



● 基本情報の閲覧



● 検索機能



● 図面データ



▶ 橋梁点検支援システム 【国の道路橋定期点検要領対応】

橋梁の点検結果を登録、閲覧するシステムです。登録されたデータは、長寿命化修繕計画等に活用できます。

● 点検結果一覧



● 点検結果登録画面



● 点検写真一覧



2012年度 運用開始

- ✓ インターネットからのアクセスが可能
- ✓ 概略点検／詳細点検／道路橋定期点検要領のいずれかの点検結果入力にも対応
- ✓ わかりやすい画面で、流れに沿って入力するだけで点検結果表を作成可能
- ✓ 複数枚の点検写真をWeb上で登録できるので、容易に状況の把握が可能

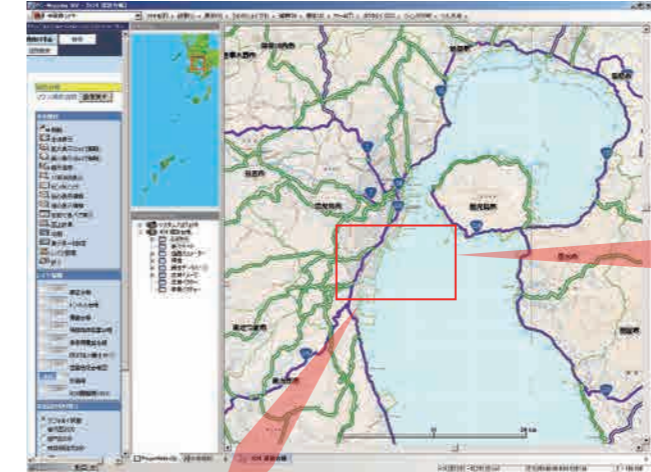
市町村の導入実績

- [35市町村]
- ・鹿屋市
  - ・枕崎市
  - ・出水市
  - ・指宿市
  - ・西之表市
  - ・垂水市
  - ・薩摩川内市
  - ・日置市
  - ・曾於島市
  - ・南さつま市
  - ・奄美市
  - ・いちき串木野市
  - ・南九州市
  - ・伊佐市
  - ・始良市
  - ・三島村
  - ・十島町
  - ・さつま町
  - ・大崎町
  - ・東串良町
  - ・肝付町
  - ・南大隅町
  - ・南種子町
  - ・大宇和村
  - ・瀬戸内町
  - ・龍郷町
  - ・天之城町
  - ・伊和町
  - ・知多町

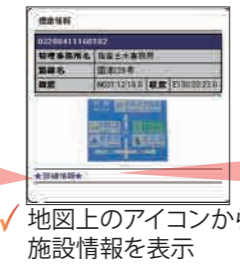
▶ 地理情報システム (WebGIS)

台帳システムに登録している各施設の位置を地図上に表示することで、地図上から施設情報の閲覧や検索機能による位置の特定ができるシステムです。

● メイン画面



● 標識情報



● 道路標識台帳



✓ 地図上のアイコンから施設情報を表示

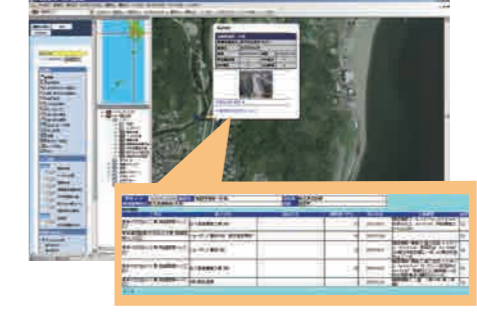
✓ 施設情報のアイコンから台帳を表示

● 検索機能



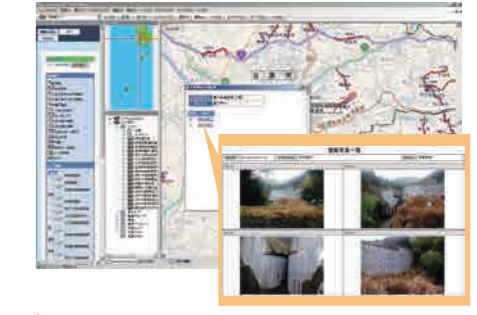
✓ 簡易検索により、閲覧したいマップへ即ジャンプ

● 発注履歴確認・図面ダウンロード機能



✓ 発注履歴の確認・図面ダウンロードが可能

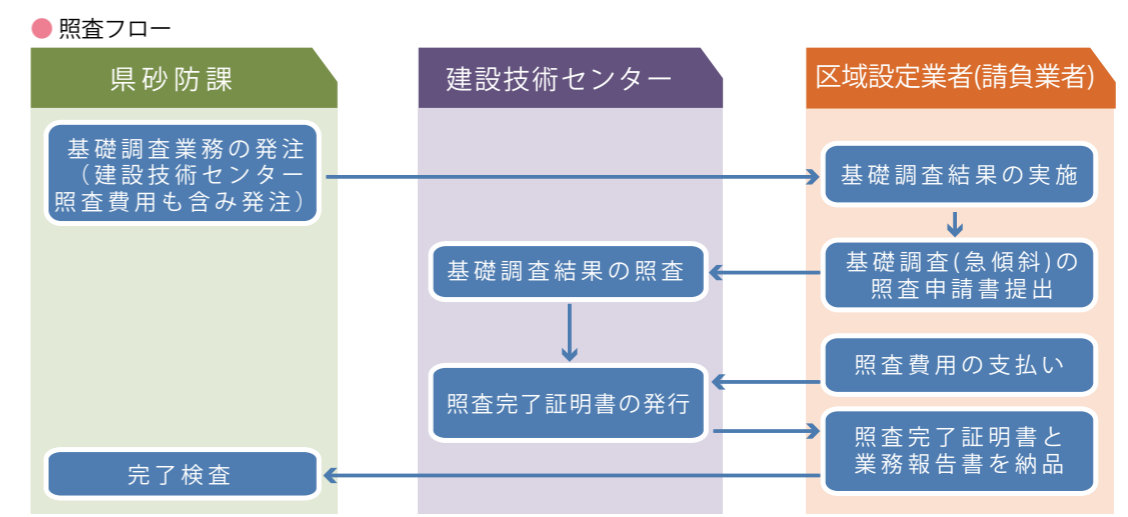
● 施設点検結果の閲覧機能



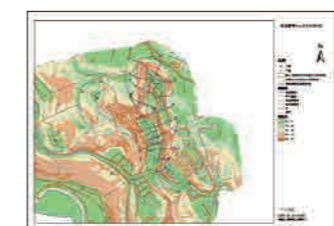
✓ 砂防指定地、急傾斜地崩壊危険区域、地すべり防止区域内の施設点検結果を閲覧可能

▶ 土砂災害警戒区域設定の照査

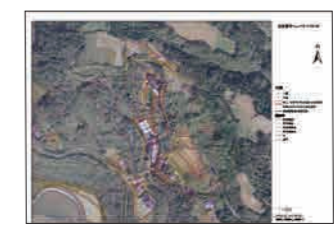
県が計画的に進めている土砂災害（特別）警戒区域の指定に関する基礎調査業務の照査を当センターで支援しています。



● 照査資料



● 照査状況



● 照査状況





県や市町村を対象に、今後、大量に更新時期を迎える橋梁をはじめとする公共土木施設の長寿命化等を推進するため、市町村等への支援・指導等の体制を整えるとともに、効率的・効果的な点検、診断、補修工事等の業務を公正中立な立場で支援しています。

▶ 市町村等への支援・指導等の体制

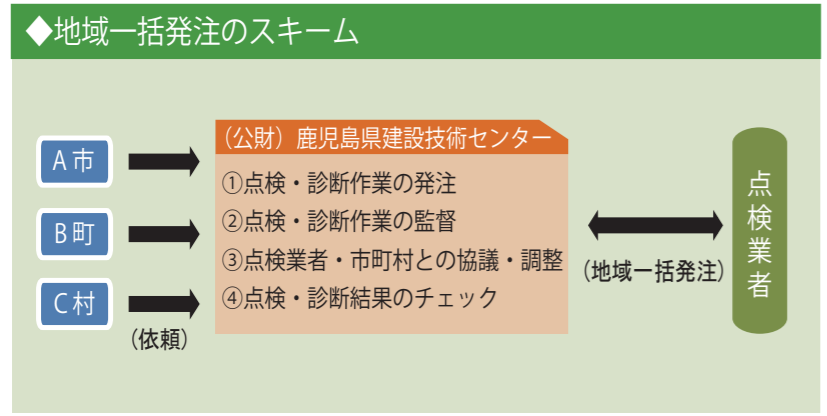
- ・国や県と連携し、県や市町村職員のメンテナンスに関する技術力向上を目的とした現場研修会等の開催を支援しています。
- ・高度な技術的課題が生じた際に、専門的な観点から指導・助言を受け、諸課題に的確に対応するため、学識経験者による技術顧問を設置しています。
- ・橋梁の点検結果や補修履歴等を登録・閲覧可能な橋梁点検支援システムを構築しています。(P9参照)



点検状況

▶ 地域一括発注

個々の市町村が発注すべき点検業務について、当センターが地域をまとめて一括発注します。



平成30年度実績：[21市町村]

枕崎市	大崎町	瀬戸内町
垂水市	南大隅町	龍郷町
日置市	肝付町	喜界町
いちき串木野市	中種子町	徳之島町
南さつま市	屋久島町	天城町
南九州市	大和村	伊仙町
さつま町	宇検村	与論町

- ◆地域一括発注の主なメリット
- ・市町村の事務負担を軽減
  - ・市町村への技術的支援
  - ・点検・診断結果のバラつき抑制及び精度向上
  - ・点検・診断結果の電子化とデータベース化
  - ・発注ロットを大きくすることによるスケールメリット



・点検業者の診断結果について、判定会議を開催し、判定の妥当性等の最終チェックを行います。

▶ 設計・工事支援

●補修設計支援

市町村職員と設計コンサルタントとの設計協議に同席し、品質試験・工法選定等について助言する等技術的に支援します。

積算業務 → 技術支援 → 報告書確認

- ・補修設計委託積算
- ・損傷状況確認
- ・報告書チェック
- ・その他相談
- ・工法選定確認
- ・その他相談

平成30年度実績 肝付町, いちき串木野市, 錦江町, 徳之島町, 南大隅町

●補修工事支援

市町村職員と施工業者との打合せや、現場での出来形・品質試験等に立会い、適切な補修工事が実施されるよう、技術的に支援します。

積算業務 → 技術支援 → 完成検査支援

- ・補修工事積算
- ・施工管理支援
- ・検査立会
- ・その他相談
- ・その他相談

平成30年度実績 肝付町, いちき串木野市, 枕崎市, 錦江町, 徳之島町, 宇検村, 三島村



大規模災害等が発生し、国の災害査定を受けるに当たって、県や市町村の行政職員だけでは、人手不足等に対応が困難な場合の、復旧工法協議や査定設計書の作成、査定時の説明補助等における職員の派遣を行っています。また、県・市町村の支援要請を受けて災害調査等を実施したボランティア団体に経費の助成を行っています。

▶ 災害復旧支援（県内）

- 橋梁災害復旧工事（平成28年度：鹿屋市8橋、垂水市1橋）



被災状況（鹿屋市 荒平橋）



復旧状況（鹿屋市 荒平橋）

- 主な支援実績  
(災害査定設計書作成, 災害査定臨場)

年度	県市町村名	工種
18	大崎町	橋梁
19	南大隅町	橋梁
22	曾於市	橋梁
23	龍郷町	橋梁
27	南大隅町	橋梁
28	鹿屋市, 垂水市	橋梁

▶ 災害復旧支援（県外）

当センターは、技術力向上などを目的とし、全国各道府県における「全国建設技術センター等協議会」(全技協)に所属し、大規模な災害が発生した場合に、被災道府県のセンター等からの要請に基づき、職員を派遣し応援する協定を結んでいます。

当センターは、全技協会員として、東日本大震災と新潟・福島豪雨災害における災害復旧に職員を派遣し、支援を行っています。



(一財) 福島市町村建設支援機構 (東日本大震災復旧・復興への支援)



(財) 新潟県建設技術センター 長岡支所宮内分室 (新潟・福島豪雨災害復旧への支援)

- 最近の派遣状況

年度	派遣先	人員
23	(財) 福島市町村建設支援機構	2名
	(財) 新潟県建設技術センター	1名
24	(公財) 岩手県土木技術振興協会	3名
25	(一財) 福島市町村支援機構	2名
26	(公財) 岩手県土木技術振興協会	2名
28	(一財) 福島市町村支援機構	1名
29	(一財) 福島市町村支援機構	1名

▶ 災害調査等助成

大規模災害等が発生した際、県や市町村の行政職員だけでは対応が困難な場合に、ボランティア団体等が行政支援として実施する災害調査等の活動を支援しています。

- 助成実績  
(旅費等の経費を助成)

年度	県市町村名	対象者
22	奄美大島	かごしま河川ボランティア協会
28	垂水市, 鹿屋市	かごしま河川ボランティア協会



地方公共団体職員及び建設業界関係者を対象に、質の高い社会資本の整備を担う人材を育成するために、県土木部及び市町村社会基盤整備推進協議会と共催で、研修、発表会、講習会等を実施しています。研修は、CPD（継続教育）制度のプログラム認定を受けた研修や一般県民にも開放したものなど幅広く実施しています。

### ▶ 研修実施予定（令和元年度）

①～⑥は当センター主催の研修，⑦～⑱は県等との共催研修

番号	研修名	研修内容	場所 時期	対象者
①	建設技術者専門研修 [(1) 道路施設管理課程, (2) 橋梁維持管理課程]	外部講師による建設行政に関する専門研修 (1) 道路施設管理について (2) 点検診断, 設計, 積算, 施工管理等について	(1) 自治会館, (2) 技術センター (1) 5月以降, (2) 9月	県, 市町村, 民間
②	建設技術研修会	地域づくり助成事業成果発表 建設行政に係る最新の課題等について外部講師による講演等	自治会館 5月31日	県, 市町村, 民間
③	出前研修会	市町村職員の技術力向上を目的とした研修 鹿児島市 (施工管理), 薩摩川内市 (積算・施工体制点検), 瀬戸内町 (施工管理, 積算), 沖永良部事務所管内 (積算, 施工体制点検)	県内市町村 年間 (4回)	市町村
④	新技術・新工法に関する技術講習会	新技術・新工法の紹介等	奄美建設会館, 自治会館 7月12日, 7月4日	県, 市町村, 民間
⑤	災害復旧実務研修	災害調査・測量・計画・査定の実地研修 南九州市で開催予定	南九州市 5月以降	県, 市町村
⑥	建設技術発表会	若手職員の技術力及びプレゼンテーション力向上を目的とした事例発表	自治会館 11月1日	県, 市町村, 民間
⑦	電子入札研修	電子入札システムの操作研修	技術センター・市町村 5月～6月 (6回)	県, 市町村
⑧	土木部技術職員研修	・初任者基礎研修・初任者後期研修 ・中堅職員研修II ・専門研修 (擁壁設計外4件)	自治研修センター 8回	県, 市町村
⑨	全建クラブを活用した現場力研修	県OBによる現場管理等の実務研修	振興局及び支庁 2回	県, 市町村
⑩	現場研修会	技術力の向上を目的に県内大規模工事等の現場研修	未定 5～10月	県, 市町村
⑪	道路トンネル切羽判定専門員養成研修会	トンネル専門員養成講習 切羽判定の実地研修	未定 5～9月	県等
⑫	道路の防災及び老朽化対策に関する技術講習会	道路防災意識の向上, 老朽化対策等に関する技術力向上等を目的とした講習会	自治会館 8月30日	県, 市町村, 民間
⑬	橋梁等点検現場研修会	橋梁等点検に関する講習及び実地研修	県内 9月～12月	県, 市町村
⑭	多自然川づくり研修会	多自然川づくりに関する最新の動向や知識の習得等を目的とした研修会	自治会館 10月以降	県, 市町村, 民間
⑮	土砂災害防止の集い2019	防災意識の向上と啓発を目的とした講演会	自治会館 5月	県, 市町村, 民間
⑯	砂防技術研修会	土砂災害防止に関する技術力向上を目的とした研修会	ウェルビューかごしま 2月	県, 市町村
⑰	喜界事務所技術研修会	喜界島内の技術者を対象とした技術研修会	喜界町役場 11月～1月	県, 市町村, 民間
⑱	建設部管内現場研修会	現場研修による資質の向上等	北薩, 大隅, 大島 10月, 11月, 7月	県, 市町村
⑲	舗装施工管理技術者・舗装診断士講習会	舗装工事に関する技術力の向上	技術センター, 奄美建設会館 5月20～21日, 5月23～24日	県, 民間

### ▶ 出前研修

当センターでは、市町村技術職員の技術力向上を目的に、市町村等からの要請により当センター講師を派遣し、出前研修を実施しています。

#### ● 研修実績（平成30年度）

年度	市町村等名	研修内容
H30	鹿児島市	・施工体制点検の概要
	和泊町・知名町・与論町 (沖永良部事務所管内)	・段階確認, 立会検査時の留意点 ・品確法, 施工体制台帳, 施工体制点検の概要 ・積算時の留意点 ・橋梁点検



[鹿児島市]



[沖永良部事務所管内]



県においては、県民とのパートナーシップによる地域づくりを推進するため、地域の方々や将来を担う子供たちへ自分たちの地域がどのように変わるのかなど、公共事業をもっと理解してもらう広報活動を行っています。

当センターにおいては、これらの活動を支援するため、各種パンフレットや啓発ポスターの作成などを行っています。また、当センターの自主企画として「夏休み親子現場見学会」や「かごしまの土木デザインフォトコンテスト」等を実施しています。

### ▶ 夏休み親子現場見学会

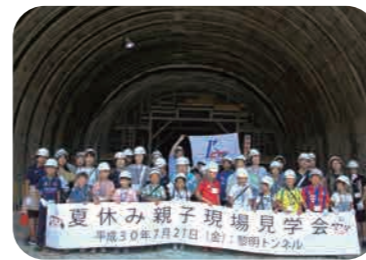
社会基盤整備の取組について、将来を担う子供たちをはじめ、広く県民に知って頂くために、国や県等が施工している工事現場を見学してもらい、公共事業への親しみと理解を深めてもらうとともに、今後の地域づくりについて関心を持ってもらうことを目的に実施しています。

#### ● 実施内容

平成30年度は、鹿児島地域振興局で整備している黎明トンネル工事の現場を見学しました。また、ちかび展示館（串木野国家石油備蓄基地）では、石油の重要性とトンネルを利用した地下備蓄のしくみを学んでもらいました。

#### ● 見学会実施状況

##### ◀ 黎明トンネル ▶



##### ◀ 串木野国家石油備蓄基地 ▶

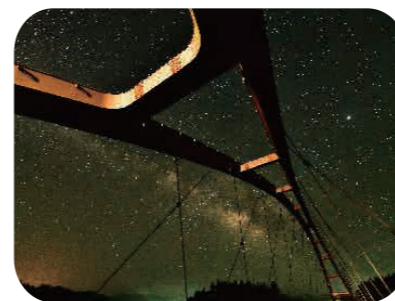


### ▶ かごしまの土木デザインフォトコンテスト

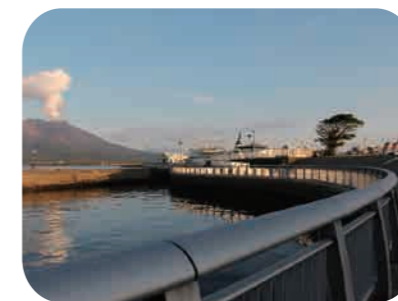
県民の「安心・安全な暮らし」や「豊かで快適な生活」を支えている道路、河川、港、ダム等の「土木施設」について、人の暮らしや自然豊かで美しい風景に調和した『かごしまの土木デザイン』としての新たな魅力を、カメラをとおして引き出してもらうことを目的に実施しています。

#### ● 第7回かごしまの土木デザインフォトコンテスト [応募総数：149作品 (72名)]

##### ◀ 最優秀賞作品 ▶



【一般部門】



【高校生以下部門】

##### ◀ 表彰式 ▶





▶ 広報実施予定（令和元年度）

番号	広報の名称	広報内容	広報対象
①	夏休み親子現場見学会	建設事業現場見学会等の開催	県民
②	第8回 かごしまの土木デザインフォトコンテスト	地域における公共事業の写真を募集	県民
③	土木フェスタ等支援事業	各協会等が実施する土木フェスタ等の支援	県民
④	みんなの土木教室・現地見学会	地域の方々を対象に現場見学会等の支援	県民
⑤	どぼく・かごしま2020	管内図兼用広報パンフレット作成	県内外の行政機関
⑥	鹿児島県の道路2019	管内図兼用広報パンフレット作成	県内外の行政機関
⑦	地域高規格道路事業概要	事業概要パンフレット作成	県民
⑧	「橋の日(8/4)」イベント	ポスター作成等	県民
⑨	道路ボランティア活動の普及・啓発	「ふるさ通信、普及啓発用ポスター」作成	県内の行政機関
⑩	かごしまの河川・海岸2019	管内図兼用広報パンフレット作成	県内外の行政機関
⑪	河川・海岸愛護運動	ポスター及びリーフレット作成	県内の行政・教育機関
⑫	水辺で乾杯 in かごしま	広報パンフレット作成	県民
⑬	土砂災害防止月間推進事業	PR用チラシ及びPR用品作成 絵画、作文募集に係る参加賞	県民
⑭	砂防関係広報事業	砂防事業等啓発パンフレット作成	県内の行政機関
⑮	砂防読本作成	読本作成	県内の教育機関
⑯	ふるさと砂防サポート推進事業	啓発用ポスター及びチラシ作成	県内の行政機関
⑰	船石川土石流災害記録誌	記録誌作成	県内の行政機関
⑱	鹿児島県の港湾・空港	管内図兼用広報パンフレット作成	県内の行政機関
⑲	鹿児島港 KAGOSHIMA PORT	事業概要パンフレット作成	県内の行政機関
⑳	鹿児島県の都市計画2019	事業概要書作成	県内の行政機関
㉑	鹿児島県都市計画総合管内図	管内図兼用広報パンフレット作成	県内外の行政機関
㉒	鹿児島港（新港区）の整備	事業概要パンフレット作成	県内の行政機関
㉓	南薩地域振興局管内事業概要	管内図兼用広報パンフレット作成	県内の行政機関
㉔	道路整備（交付金）事業（蘭牟田瀬戸架橋）	事業概要パンフレット作成	県内の行政機関
㉕	大隅縦貫道（吾平道路）	事業概要パンフレット作成	県内の行政機関
㉖	都城志布志道路（志布志道路）	事業概要パンフレット作成	県内の行政機関
㉗	地域高規格道路「都城志布志道路」	事業概要パンフレット作成	県内の行政機関
㉘	名瀬港 新ターミナルビルの概要	事業概要パンフレット作成	県内の行政機関

▶ これまでの広報事例



[ポスター及びチラシ]



[事業概要パンフレット]



[周知カード]



[読本]



県・市町村の技術職員や建設業関係の技術職員の方々を対象に、県土木部の監修による「砂防事業設計積算基準」等の建設技術等に関する土木関係図書を出版するとともに、県土木部所管課や出先機関の職員、民間技術者によるワークショップ形式で進める「各種事業の手引き」などマニュアルの作成を支援しています。また、当センターで開発した「土工・土積計算システム」の販売や、市町村に対して公共工事の積算で使用する「鹿児島県土木積算システム」の歩掛データ等の提供を行っています。

▶ 図書販売等

【図書出版】



鹿児島県溪流環境整備計画（CD版）

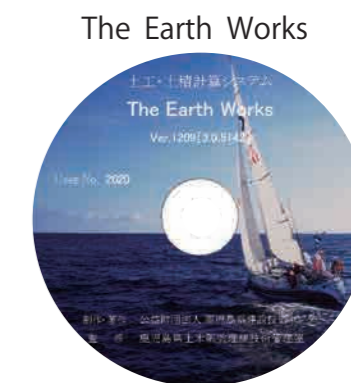


『石橋記念館』展示解説書



平成29年度砂防事業設計積算基準

【土工・土積計算システム】



●工区分割を任意区間で何回でも  
トライアルが可能

●マスキングのプリンタ出力が可能

▶ 基準書作成

各種事業の手引き(基準書)等の改訂を支援しています。

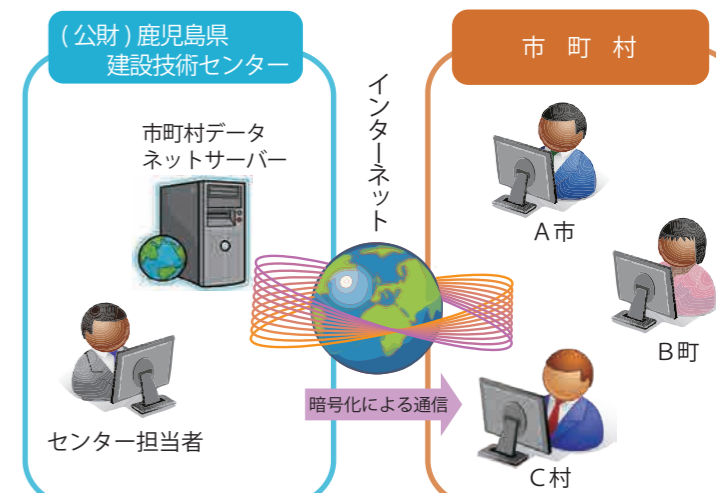
- ・「砂防事業設計積算基準」の改訂（H28）
- ・「道路事業の手引き」の改訂（H27～H29）



編集会議

▶ 歩掛データ等提供

市町村へ歩掛データ等を配信する専用のシステムを構築し、最新の歩掛データ等を提供しています。



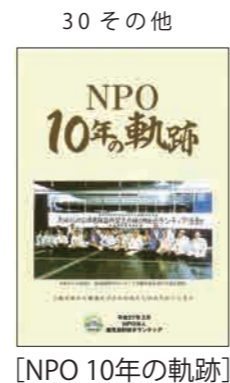
市町村等土木積算基準データネットワークシステムイメージ図

建設行政の効率的執行や、建設技術者の知識・技術力の向上を目的として、当センターの自主事業として土木資料室を整備し、センターで一元管理した県の建設行政に係る資料等を、建設行政に携わる関係者をはじめ広く県民に閲覧・貸出するものです。  
また、県内の地盤情報データについても閲覧可能となっています。

建設行政資料

建設行政資料については、当センターHP (<http://www.kago-kengi.or.jp/>) で「表紙」のイメージは全て閲覧できますが、「PDF」については、一部公開していないものがありますので、ご了承ください。

建設行政資料 管理区分	
01 道路	
02 河川	
03 砂防	
04 都市計画	
05 港湾・空港	
06 漁港	
10 災害関連	
20 土木全般	
30 その他	



トンネル貫通石

当センターでは、鹿児島県が管理する国道・県道のトンネル貫通石を収集・管理しています。



地盤情報データ (かごしま地盤情報閲覧システム)

県土木部から提供のあったボーリング調査に関する情報を、平成24年度から当センターのHP上で一般公開しています。



・ボーリング柱状図は、閲覧はもちろんのこと、PDF等への出力もできます。



- ・Google Map上にボーリングデータ登録地点をアイコンで表示
- ・地図の拡大、縮小はGoogleMapの機能と同様であり、また、地図の移動は画面右上のサブマップがメインマップと連動するため操作性に優れます。

行政の支援要請を受けた地域づくりに寄与する活動や、安心・安全の増進や環境の保全等に寄与する新技術・新工法の研究など、建設行政の課題に対応した「研究活動」や「地域活動」を支援しています。

事業概要

- 応募できる団体  
県内にある大学等の教育機関(大学又は高等専門学校等)、NPO法人及び営利を目的としない団体
- 対象事業  
(1) 行政の支援要請を受けて、地域づくりに寄与する活動  
(2) 安心・安全の増進や環境保全等に寄与する新技術・新工法の研究  
(3) 将来へ残す質の高い社会資本整備に寄与する新技術・新工法の研究  
(4) 地方公共団体の建設行政の円滑かつ能率的な執行に寄与する研究及び活動  
(5) 社会資本整備を担う人材の育成に寄与する  
(6) その他、理事長がセンターの設立趣旨に沿うと認める研究及び活動
- 助成金額  
当センターは、1件の研究又は活動について年間百万円以内で助成金を交付します。ただし、同一の研究又は活動に対し2箇年が助成の限度となります。

平成30年度事業実績

	助成団体	活動・研究テーマ
1	第一工業大学工学部自然環境工学科 本田 泰寛 外(共同研究)	鹿児島県内に現存する土木遺産の地域づくりへの活用に向けた調査・研究
2	第一工業大学工学部自然環境工学科 羽野 暁	地域活性化に資する「小さな拠点」形成に向けた実践的研究
3	第一工業大学工学部自然環境工学科 田中 龍児 外(共同研究)	UAV空中写真測量の拡大と精度向上に関する研究
4	鹿児島工業高等専門学校都市環境デザイン工学科 山田 宏	火山砕屑物を活用した新規耐食材料の開発
5	一般社団法人鹿児島県建設業協会 藤田 護	建設業における担い手育成活動
6	鹿児島大学学術研究院理工学域工学系 酒匂 一成 外(共同研究)	鹿児島県版地盤情報データベースの工学的活用に向けた調査および開発
7	一般財団法人鹿児島県環境技術協会 清水 建司	指宿スカイラインの魅力向上に向けた基礎研究
8	鹿児島大学大学院理工学研究科 塩屋 晋一 外(共同研究)	音響解析と動画解析を応用する高速・高精度・低コスト型の外壁打診システムの開発
9	一般社団法人鹿児島県造園建設業協会 井上 恒治	美しい沿道景観形成のための効率的維持管理手法の調査・研究
10	鹿児島大学学術研究院理工学域工学系海洋土木工学専攻 長山 昭夫 外(共同研究)	鹿児島県内の沿岸域形状が津波エッジ波の生成過程に与える影響
11	鹿児島大学大学院理工学研究科建築学専攻 木方 十根 外(共同研究)	人が使いこなす公共空間の共創：「リビングラボ・指宿」による市民参加型デザインプロセスの展開

助成実績 (過去5年件数)

年度	件数
平成25年度	12件
平成26年度	12件
平成27年度	12件
平成28年度	9件
平成29年度	11件
平成30年度	11件
合計	67件

助成実績 (団体) : 抜粋

- ・教育機関  
鹿児島大学  
第一工業大学  
鹿児島工業高等専門学校
- ・NPO法人等  
鹿児島砂防ボランティア協会  
かごしま河川ボランティア協会
- ・公益社団法人  
鹿児島県地質調査業協会
- ・一般社団法人  
鹿児島県建設業協会  
鹿児島県建設業青年部会  
鹿児島県造園建設業協会
- ・一般財団法人  
鹿児島県環境技術協会

